



優良住宅部品性能試験方法書

Methods of Testing Performance of Quality Housing Components

家庭用据置型リチウムイオン蓄電システム

Lithium-ion rechargeable Battery System of home stationing type

BLT LBS:2019

2019年7月19日公表・施行

一般財団法人 **ニゴ-リビ-ン**

I 性能試験項目

優良住宅部品評価基準において、試験により性能等を確認する項目並びに試験方法等は下表によるものとする。

性能試験項目名	性能試験方法	備考	頁
UPSの形式試験	JIS C 4411-3 : 2004の6.3.4、6.3.8		
交流入力電力ポートの限度値	JIS C 4411-2 : 2019の5.3.2.2		
交流出力電力ポートでの測定方法	JIS C 4411-2 : 2019の5.3.2.3		
信号ポート及び通信ポートの限度値	JIS C 4411-2 : 2007の6.4.3	改正前のJIS規格を引用	
騒音試験	JIS Z 8731 : 1999		
低騒音型連続騒音試験	JIS Z 8734 : 2000		
運転条件試験	JIS C 4411-3 : 2004の7.2.2		
取付強度試験	BLT LBS-01		1
衝突試験	JIS C 8715-2 : 2019の7.2.2		
落下試験	JIS C 8715-2 : 2019の7.2.3		
加熱試験	JIS C 8715-2 : 2019の7.2.4		
内部短絡試験	JIS C 8715-2 : 2019の7.3.2	選択制	
類焼試験	JIS C 8715-2 : 2019の7.3.3	選択制	
耐電圧試験	JIS C 6950-1 : 2012の5.2		
絶縁抵抗試験	JIS C 1302 : 2002		
第二特性数字によって表される水に対する保護等級の試験	JIS C 0920 : 2003		
温度試験	JIS C 6950-1 : 2012の4.5.2		
過充電電圧制御試験	JIS C 8715-2 : 2019の8.2.2		
過大充電電流制御試験	JIS C 8715-2 : 2019の8.2.3		
過熱制御試験	JIS C 8715-2 : 2019の8.2.4		
外部短絡試験	JIS C 8715-2 : 2019の7.2.1		
過充電試験	JIS C 8715-2 : 2019の7.2.5		
強制放電試験	JIS C 8715-2 : 2019の7.2.6		
サイクル試験	BLT LBS-02	選択制	2
保存寿命試験	BLT LBS-03	選択制	3
中性塩水噴霧試験	JIS Z 2371 : 2000の7.2.1		
可動機械部品の試験	JIS C 6950-1 : 2012の2.8.5		

II 試験体

試験体の種別、形状、個数については性能試験方法で示すとおりとする。ただし、個数の下限は当財団の判断によるものとする。

また、試験体は認定申請時に提出された設計図書の図面、仕様書の内容と同一のものであることとし、差異のある場合は、追加試験の要請もあり得る。

III 試験結果の提示

定量的に表示しうるものは図表化を図ること。また、外観観察については具体的に、何が、いつ、どのような状態になったかを試験項目にそって簡潔に記述すること。なお、試験体、試験装置は詳細図を添付し、また、試験結果を示すのに有効な場合は写真を添付すること。

優良住宅部品性能試験方法書（家庭用据置型リチウムイオン蓄電システム）

別表 1

(1) 試験方法名称	取付強度試験	試験番号	BLT LBS-01
(2) 関連要求項目および性能	1.2.1 機械的な抵抗力及び安定性の確保		
(3) 試験の目的	機器本体の取付部及び取付部品の強度確認		
(4) 試験体	種別 レベル	システム完成品	個数 1
(5) 試験方法	(5-1) 概要	所定の取付強度試験を行うことで、機器の取付強度を確認する。	
	(5-2) 試験機 試験装置 測定装置		
	(5-3) 試験体の 前処理方法・条件	所定の据付条件と同様	
	(5-4) 試験方法の詳細	機器本体の荷重に達するまで重心位置を弱軸方向へ連続的に荷重を加える。荷重ピッチについては、原則として機器本体の重量の約1/10とする。	
(6) 試験結果の表示			
(7) 要求性能	破損及び著しい変形がないこと。		
(8) 注意事項			

優良住宅部品性能試験方法書（家庭用据置型リチウムイオン蓄電システム）

別表 2

(1) 試験方法名称	サイクル試験	試験番号	BLT LBS-02
(2) 関連要求項目および性能	1.3 耐久性の確保		
(3) 試験の目的	単電池が定格容量以上であること、及び、定格容量に対する容量変動割合の確認		
(4) 試験体	種別 レベル		個数 1
(5) 試験方法	(5-1) 概要	単電池のサイクル試験を実施し、試験後の容量が要求した定格容量に対する比率以上であることを確認する。	
	(5-2) 試験機 試験装置 測定装置		
	(5-3) 試験体の 前処理方法・条件	「定置用リチウムイオン蓄電池導入促進対策事業費補助金 補助対象基準（平成24年3月）」別紙1性能基準項目の測定方法①②③による。	
	(5-4) 試験方法の詳細	「定置用リチウムイオン蓄電池導入促進対策事業費補助金 補助対象基準（平成24年3月）」別紙1性能基準項目の測定方法①②③による。	
(6) 試験結果の表示	●●サイクル後の蓄電池容量：定格容量の●●%		
(7) 要求性能	試験後（500サイクル以上）容量の定格容量に対する割合が60%以上であること。		
(8) 注意事項			

優良住宅部品性能試験方法書（家庭用据置型リチウムイオン蓄電システム）

別表 3

(1) 試験方法名称	保存寿命試験	試験番号	BLT LBS-03
(2) 関連要求項目および性能	1.3 耐久性の確保		
(3) 試験の目的	単電池が定格容量以上であること、及び、定格容量に対する容量変動割合の確認		
(4) 試験体	種別 レベル		個数 1
(5) 試験方法	(5-1) 概要	単電池に対して100%の充電状態に相当する電圧を印加した状態で6ヶ月保存し、後の容量が要求した定格容量に対する比率以上であることを確認する。	
	(5-2) 試験機 試験装置 測定装置		
	(5-3) 試験体の 前処理方法・条件	「定置用リチウムイオン蓄電池導入促進対策事業費補助金 補助対象基準（平成24年3月）」別紙1 性能基準項目の測定方法①②④による。	
	(5-4) 試験方法の詳細	「定置用リチウムイオン蓄電池導入促進対策事業費補助金 補助対象基準（平成24年3月）」別紙1 性能基準項目の測定方法①②④による。	
(6) 試験結果の表示	6ヶ月後の蓄電池容量：定格容量の●%		
(7) 要求性能	試験後容量の定格容量に対する割合が75%以上であること。		
(8) 注意事項			